

令和8年度 社会科 第1学年 指導・評価計画

学期	題材名	教材名	評価の観点			評価規準	主な評価方法	主な評価基準 (おおむね満足できる B)
			知識技能	思考判断表現	態度			
1	[地理的分野] 第1部 世界と日本の地域構成 第2部 世界のさまざまな地域	・世界の姿 ・日本の姿 ・人々の生活と環境	○	○	○	・地図帳・主題図などの資料を活用し、世界・日本のさまざまな人々の生活や環境の特色をとらえられる。	定期考査 ワークシートの内容 単元レポート 発問・発表の内容 ワークの内容	・地球の姿を大まかにイメージできる。 ・雨温図を読むことができる ・日本の位置や大まかな形、領域を図や言葉で説明することができる。 ・気候の種類とその地域で暮らす人々の生活を説明できる。
	[歴史的分野] 第1章 歴史のとらえ方と調べ方 第2章 古代国家の成立と東アジア	・歴史の流れと時代区分 ・人類の登場から文明の発生へ ・東アジアの中の倭(日本)	○	○	○	・時代の区分や大きな流れを理解している。 ・文明の発生や倭の国家形成の過程について多面的・多角的に考察し、自分の言葉で表現できる。	定期考査 ワークシートの内容 単元レポート 発問・発表の内容 ワークの内容	・人類の時代区分を説明できる。 ・それぞれの古代の文明の特色や共通点を考察し自分の言葉で表現することができる。 ・日本の国家形成の過程について歴史的事象を例に挙げながら説明することができる。
2	[地理的分野] ・世界の諸地域	・アジア州 ・ヨーロッパ州 ・アフリカ州	○	○	○	・様々な資料を適切に収集選択して、各地域の特色・課題を考える。	定期考査 ワークシートの内容 単元レポート 発問・発表の内容 ワークの内容	・それぞれの地域の歴史・文化・経済・特色について、多面的・多角的に考察・判断し、その過程や結果を図や資料を用いながら適切に表現することができる。
	[歴史的分野] 第2章 古代国家の成立と東アジア	・中国にならった国家づくり ・展開する天皇・貴族の政治 ・武士の世の始まり	○	○	○	・大陸の文物や制度を取り入れながら律令国家の仕組みが整えられ、その後天皇や貴族による政治が展開したことを理解している。 ・武士が政権を握り、古代から中世への転換がなされた様子を、天皇と貴族の政治と比較し、自分の言葉で表現できる。	定期考査 ワークシートの内容 単元レポート 発問・発表の内容 ワークの内容	・律令国家の仕組みが整えられた過程について説明できる。 ・摂関政治と院政の仕組みについて説明できる。 ・国風文化と鎌倉時代の文化に関心を持って学習している。 ・武士が台頭した理由を説明できる。
3	[地理的分野] ・世界の諸地域	・北アメリカ州 ・南アフリカ州 ・オセアニア州	○	○	○	・様々な資料を適切に収集選択して、各地域の特色・課題を考える。	定期考査 ワークシートの内容 単元レポート 発問・発表の内容 ワークの内容	・それぞれの地域の歴史・文化・経済・特色について、多面的・多角的に考察・判断し、その過程や結果を図や資料を用いながら適切に表現することができる。
	[歴史的分野] 第3章 武家政権の成長と東アジア 第4章 武家政権の展開と世界の動き	・武家政権の内と外 ・人々の結びつきが強まる社会 ・大航海によって結びつく世界 ・戦乱から全国統一へ	○	○	○	・東アジア世界と密接なかかわりを持ったことで政治・経済・文化にどのような影響を与えたか自分の言葉で表現できる。 ・全国統一が進む社会の変化を説明できる。	定期考査 ワークシートの内容 単元レポート 発問・発表の内容 ワークの内容	・鎌倉時代から室町時代にかけて日本と東アジア世界との関わりについて説明できる。 ・鎌倉幕府衰退から南北朝の動乱、室町幕府成立の流れをまとめられる。 ・鎌倉時代の文化、室町時代の文化や産業、経済の発達に関心を持って学習している。 ・ヨーロッパの世界進出が各地に与えた影響を考え、その中で日本社会がどう変化したかを考察している。